

南北線の開業



南北線乗り入れ4社局車両

2001 埼玉高速鉄道線と相互直通運転を開始

東急目黒線と相互直通運転を開始

2000 (目黒―赤羽岩淵間全線開通)
目黒―溜池山王間開業

1997 溜池山王―四ツ谷間開業

1996 四ツ谷―駒込間開業



開業祝賀車両

1991 駒込―赤羽岩淵間開業

1986 着工
昭和61年



千代田線内で試運転中の南北線車両

を設置

2015 麻布十番駅 東大前駅 王子駅に「可動ステップ」
平成27年 「発車メロディ」をリニューアル

2013 サービス開始

平成25年 交通系ICカード「PASMO」の全国相互利用

2008 「パスネット」発売終了
平成20年

2007 サービスを開始

平成19年 地下鉄・私鉄で共通IC乗車券「PASMO」の

2001

平成13年 埼玉高速鉄道線 赤羽岩淵―浦和栗園間開業

2000 共通乗車カードシステム「パスネット」導入
平成12年 タッチパネル式券売機の導入開始(銀座線・上野駅)

1996

平成8年 「SFメトロカード」を発元(都営地下鉄と共通化)

1995

平成7年 ノ号ビジョンを評価および確認

1991 「NSメトロカード」を発元(南北線のみ使用可能)
南北線で初めてのホームドア設置

平成3年 都市計画7号線を「南北線」と呼称決定

1988

昭和63年 ノ号ビジョン策定

1984

北区岩淵町間 21.0キロの免許が交付

1983

昭和58年 区間を目黒―岩淵町間 21.0キロに変更し追加申請

四ツ谷―市ヶ谷に変更し追加申請
経田地を「永田町―麹町―市ヶ谷」から「永田町―
方面へ至る路線」と変更

1972

昭和47年 都市交通審議会答申第15号において、計画区間が

延長 22.5キロの免許を申請

品川区上大崎4丁目―北区赤羽町5丁目間

1962 都市交通審議会第6号答申を提出

昭和37年 従来の5路線に5路線を追加、10路線とした

2013 富士山が世界文化遺産に決定
平成25年

2008 リーマンショックで世界同時株安に
平成20年

2001 アメリカで9/11同時多発テロ発生
平成13年

2000 交通バリアフリー法施行
平成12年

1997 北陸新幹線 高崎―長野間開業
平成9年

1995 阪神・淡路大震災発生
平成7年

1991 ソ連崩壊
平成3年 東北上越新幹線 東京―上野間開業

1988

昭和63年 青函トンネル開業

1972

昭和47年 山陽新幹線 新大阪―岡山間開業

1962

昭和37年 東京都の常住人口1000万人突破

南北線に関する事柄

世の中の出来事